

(39号) **大宜味村**
農業委員会だより



耕作された元気な畑から村の未来が見えます。

編集・発行 大宜味村農業委員会 ☎(0980) 44-3477
〒905-1392 大宜味村字大兼久157番地

第15期 第16回総会議案題結果報告
(平成27年12月24日開催)

議案番号	件名	件数	可・否
議案第41号	非農地証明について	1件	可
議案第42号	基盤強化促進法に基づく 利用権設定について	3件	可
議案第43号	農地法第3条の規定による 許可申請書について	2件	可

今月の各種申請の締め切りは1月8日(金)です。

今年4月から農地法および農業委員会に関する法律の改正が施行されます。農業委員会は農地法による法令業務に加え、新たに農地利用の最適化の推進が加わりました。担い手への農地の集積・集約化および耕作放棄地の発生防止・解消に努め、必要な農地がきちんと活かされるようにします。農業委員会は農地の行政機関でもありますが、農業者の代表者機関でもあります。今後とも農家皆さんの声を聞いて村行政と一緒に農業振興に貢献していききたいと思えます。

新年明けまして
おめでとーございませう。



大宜味村農業委員会
会長 前田貞夫委員

新年のご挨拶



農業委員活動風景

申請の調査 (12/10~12/16)



村内農業(JA)は、フルーツシークワサー・オクラレカ・フトイの出荷で大忙しです。



土地の情報がないですか？(11/18)



三村農業委員会合同研修会。
講師：勢理客 做さん
(沖縄県農業会議)(11/26)

オクラレカとフトイの目揃い風景



産業振興課・農業委員で、農地を借りる方と面談しました。(11/25)

～大宜味村赤土等流出防止対策協議会からのお知らせ～

耕土流出防止の複合的対策に向けて、ハーフソイラを導入！

サトウキビの株出栽培・減耕起栽培、その他露地野菜等の圃場に対し、心土破砕・弾丸暗渠施工による排水対策を実施予定です。

耕土保全事業として、グリーンベルトの設置と組み合わせて行います。圃場からの耕土流出でお困りの方は、下記までご連絡下さい。

担当：高橋 44-3477(農業委員会内)



ハーフソイラを導入

村長への建議書を提出しました

農業委員会は農地に関する行政機関でもありますが、農業者の公的代表者機関としての性格もあります。

去つた。9月28日に開催された農業者等との意見交換会において提案のあつた要望をもとに農業委員会において建議書を作成しました。そして12月24日に村長に対して建議書の提出を行いました。

建議書で要望しているのは以下の6項目です。

1. 鳥獣害の対策について
 2. 農業用かんがい施設の整備について
 3. 販売先の確保や農業技術の向上に対し支援について。
 4. 農地集積に対するの支援について
 5. パイン生産に対するの支援について
 6. 収穫時期等の忙しい時期の人的支援について
- 今後とも、大宜味村農業委員会は村行政と共に協力しながら農業振興に貢献していきます。



建議書を前田会長から宮城村長へ手渡しました。
村長室にて(12/24)

**「村産業まつり」
農地相談会を開催**
場所: 体育館内の展示場
(大宜味村農業委員会)

農家さん紹介コーナー

栽培 : パインアップル・バナナ
面積 : 約20,000坪

農家を継ぎ「青年農業者の会」の幹事を務める、伊芸さんにお話を伺いました。

Q: パインアップルとバナナの品種を教えてください。

A: パインアップルは2種類です。協議会からジュリオスターを約1,000本、ピーチを約500本の苗を配布してもらいました。苗の追加が入り次第、もっと耕作面積を広げる予定です。

バナナは、銀バナナです。



伊芸 宗晃 さん (津波区)

Q: 農業へのこだわりを教えてください。

A: 無農薬で栽培しています。特にバナナは、根から吸収した成分を実にためる性質があるので、無農薬の栽培にこだわります。

Q: これからの目標は?

A: 3年後、10年後の計画を明確に立



て、栽培作物の種類を増やし、果樹はホテルなどに卸せたらと考えています。

安心して美味しく食べられる作物を提供したいです!

★推薦者 : 眞喜志豊農業委員

畑の伏兵 土壌病害虫

根こぶ病はダイコンをまくと根こぶ病菌が細根に寄生します。起きません。そこで、葉ダイコンを育てて、センチユウを吸い取り(土中の菌密度を

根こぶ病菌に汚染された畑にダイコンをまくと根こぶ病菌が細根に寄生します。起きません。そこで、葉ダイコンを育てて、センチユウを吸い取り(土中の菌密度を

根こぶ病を予防するには、①畑の排水をよくして土が過湿とならないようにする②石灰質資材を散布して土壌の酸性を改善する③ハクサイ、キャベツなどの連作を避けるーなどの対策をします。

根こぶ病を予防するには、①畑の排水をよくして土が過湿とならないようにする②石灰質資材を散布して土壌の酸性を改善する③ハクサイ、キャベツなどの連作を避けるーなどの対策をします。

根こぶ病はダイコン以外のハクサイ、キャベツなどのアブラナ科野菜に広く被害を及ぼす土壌病害です。こぶの程度が激しくなると生育が滞り、まともな収穫物がとれません。

根こぶ病はダイコン以外のハクサイ、キャベツなどのアブラナ科野菜に広く被害を及ぼす土壌病害です。こぶの程度が激しくなると生育が滞り、まともな収穫物がとれません。

根こぶ病はダイコン以外のハクサイ、キャベツなどのアブラナ科野菜に広く被害を及ぼす土壌病害です。こぶの程度が激しくなると生育が滞り、まともな収穫物がとれません。

土中には多種類のセンチユウが生息しますが、ネコブセンチュウは根こぶを作つて養水分の吸収を妨げて生育を阻害し、根が枝分かれするなどの症状を起す害虫。ネコブセンチュウは地温の高い夏・秋に増殖し、ウリ科をはじめ多くの野菜に被害を与えます。

対策は、①被害の出た野菜を連作しない②畑に堆肥を施し、土の生物相を豊かにしておく③対抗植物を利用するーなどです。マリーゴールドやクロタリヤなどの対抗植物を4月〜7月にまき、3カ月育てば、ネコブセンチュウの密度を下げる事ができます。

菜園名人

おとり、対抗植物などで対策

野菜の収穫後に根を引き抜いたら、根の一部がコブ状になっていたという経験はありませんか。

減らし、その後にはアブラナ科野菜をまけば被害を減らせます。このような働きをする作物を「おとり作物」と呼びます。

(全国農業新聞「菜園名人」より抜粋)
H27年11月20日(金)

全国農業新聞

購読料 : 月額700円
年間購読 : 8,400円
発行 : 毎週金曜日

全国農業新聞からのご紹介です!



人参・キャベツの根コブ病